

§11 積分の順序交換 演習問題 2

📎 問題の難易度の目安 【基礎】 ★☆☆ 【標準】 ★★☆☆ 【発展】 ★★★

1 (★★★)(順序交換を用いた等式の証明) 次の各問いに答えよ.

(1) 実数 $y > 1$ を定数とみて, 定積分 $\int_0^\pi \frac{dx}{y - \cos x}$ を計算せよ.

✓HINT. 変数変換 $\tan \frac{x}{2} = t$ を考える.

(2) $1 < a < b$ のとき,

$$\int_0^\pi \log \left(\frac{b - \cos x}{a - \cos x} \right) dx = \pi \log \left(\frac{b + \sqrt{b^2 - 1}}{a + \sqrt{a^2 - 1}} \right)$$

であることを積分の順序交換を用いることにより求めよ.

✓HINT. 長方形領域 $D = \{(x, y) : 0 \leq x \leq \pi, a \leq y \leq b\}$ に対して重積分 $\iint_D \frac{1}{y - \cos x} dx dy$ を計算する.

2 (★★★)(積分記号下の微分) $f(x, y)$ は長方形領域 $D := \{(x, y) : a \leq x \leq b, c \leq y \leq d\}$ 上で偏微分可能で, 偏導関数 $f_y(x, y)$ は D 上連続であるとする. このとき,

$$\frac{d}{dy} \int_a^b f(x, y) dx = \int_a^b f_y(x, y) dx$$

が成り立つことを示せ.

3 (★★★)(e^{-x^2} の広義積分の計算) 実数 $x \in \mathbb{R}$ に対して,

$$F(x) := \left(\int_0^x e^{-t^2} dt \right)^2 + \int_0^1 \frac{e^{-x^2(1+t^2)}}{1+t^2} dt$$

とおく. 次の各問いに答えよ.

(1) 2 の積分記号下での微分を用いて, $\frac{d}{dx} \int_0^1 \frac{e^{-x^2(1+t^2)}}{1+t^2} dt$ を求めよ.

✓HINT. $f(t, x) := \frac{e^{-x^2(1+t^2)}}{1+t^2}$ とおく. 長方形領域 $\{(t, x) : 0 \leq t \leq 1, -R \leq x \leq R\}$ (ただし $R > 0$ は十分大きな任意の正数) で偏導関数 $f_x(t, x)$ が連続であることを確かめた後, 積分記号下での微分を用いて計算を実行する.

(2) $F'(x) = 0$ を示せ.

(3) $F(x)$ を求めよ.

(4) $\int_{-\infty}^{\infty} e^{-t^2} dt = \sqrt{\pi}$ であることを示せ.